

Rotary
Club of Nagoya Meieki

クラブ会長スローガン「ロータリーを知ってもらおう」

方針「ロータリアンとして尊敬される場面を想像しよう」
「ロータリアンとしての誇りをもって行動しよう」イマジン
ロータリー名古屋名駅ロータリークラブ
承認：1991年4月17日
例会日：水曜日 12:30～
例会場：名鉄グランドホテル会長：菅垣 建
副会長：長澤正志
幹事：宮下一成
クラブ会報：長谷川徹2022-23 年度 R.I. 会長
ジェニファー・E. ジョーンズ

●名古屋名駅ロータリークラブ 事務局：TEL.052-433-8160 FAX.052-433-8161 E-mail: meiekirc@f5.dion.ne.jp http://www.nagoya-meiekirc.com

第1432回例会
(和 食)

誕生日・結婚記念日祝福例会

ロータリーの奉仕、理念派か実践派か？ 個人奉仕か団体奉仕か？

2022年10月5日(水)
(令和4年) 晴 No.11

- ☐ 司会 安藤 慎 会場運営委員
- ☐ ロータリーソング 寺島洋治ソングリーダー副委員長
「R-O-T-A-R-Y」

- ☐ 出席報告 森畑 明 出席・ニコボックス委員長
会員数82名(免除者10名)
義務者出席62名 免除者出席8名
総数70名 出席率87.50%



会長あいさつ

菅垣 建 会長

今日はロータリーについてのお話の4回目です。

ロータリーの奉仕の考え方には2つあります。「超私の奉仕」と「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」です。

「超私の奉仕」は奉仕の理念です。利己の心を超越し、他人を思いやり、他人のために尽くすことです。この前お話しした時、藤井さんから仏教にも同じような考え方があると言われました。私もそうだと思います。以前、ロータリーはある意味、宗教だと言いました。その宗教は、私の考えですが、非常に仏教に近いのではないかと思います。

一方、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」は職業を行う上でのスローガンです。サービスをすればあなたに利益が増えますよ、とにかく奉仕をなささい、ということですから実践的です。

この2つの考え方により、理念派か実践派かという対立が生まれました。理念派の人たちは奉仕の心を形成することがロータリーの本質だと考えます。これに対して実践派の人たちは、奉仕活動の実践こそロータリアンの使命であり、単に奉仕の心を説くだけでは社会のためにならないと考えました。

しかし、この対立は1923年の決議23-34で一応決着します。ロータリーは「超私の奉仕」という奉仕哲学を学ぶ場であり、その学んだ理念によって奉仕哲学を実践するのだ、というものです。

これにより、利己的な欲求と他人への奉仕という相反する2つの心の葛藤を調和させたとRIは言っています。どちらかを優先すればどちらかが成り立たない関係にあるのではない。理念と実践は2つのスローガンで結びつけられ、「超私の奉仕」という理念で相手のために最善のサービスを実践すれば、結果として最大の金銭的・精神的利益が得られる。それがロータリーの本質だと私は信じます。

また、個人奉仕か団体奉仕かという対立もありました。ロータリーは個人奉仕が主であり、その神髄は職業奉仕にあるという考え方と、奉仕の理想を実現するためには、社会福祉事業に関心を払って援助すべきであるという団体奉仕の考え方です。

これもやはり決議23-34で決着していますが、非常に苦しい言い訳をしています。個人奉仕が原則だが、クラブの団体奉仕も個人奉仕をする上でのサンプル(見本)として認められる、というものです。あくまで団体奉仕はサンプルです。

しかし、今のRIはこの決議を無視し、発想を逆転して、ほぼ団体奉仕を優先しているように見受けられます。日本だけが職業奉仕による個人奉仕が重

10月は米山月間／地域社会の経済発展月間／名駅RC秋の健康感謝月間です

< 例会開催予定 >

- ◇第1433回10月19日(水) 通常例会(カレー)
米山月間について
米山記念奨学会委員会 近藤元帥地区委員
2019-20年度米山奨学生 許鑫さん近況報告
10月12日(水) 休会 クラブ休日/定款第7条第1節(d)(1) 10/10祝日分
10月14日(金) 親睦活動・家族「歌舞伎観劇会」第1回(御園座)

- ◇第1434回10月26日(水) 通常例会(洋食弁当)
退会式 種瀬徹也会員
近況報告 米山奨学生 趙 小敏さん
新会員卓話 古田昇平さん
【例会後】第4回理事会
10月22日(土) 親睦活動・家族「歌舞伎観劇会」第2回(御園座)

要だと言っているように感じます。

ロータリーの団体奉仕は、単に群れて奉仕活動をするのではなく、目的意識を持った個人が集まり団体として奉仕することだ、とも言われます。本当は個人が原則だけれど団体でもいいよ、ということかと思えます。どれが正しいということはないので、皆さんで考えて頂きたいと思えます。

個人奉仕が重要なのですが、しかし団体に奉仕しないと大きなサービスができないので、奉仕の心を例会・卓話で学んで、その心を持って団体に奉仕するのが大切ではないかと私は考えています。

□幹事報告

宮下一成幹事

- (1) 本日の配布物／①10月、11月の予定、②「米山月間」を迎えて「米山豆辞典」、③歌舞伎観劇券、請求書(申込みの方のみ)、④「ロータリーの友」。
- (2) 今月のロータリーレートは1ドル145円です。
- (3) 歌舞伎観劇会は満席となりました。
- (4) 第3回理事会報告／①退会(種瀬会員 ※後任を予定)。②例会開催方式は当面現状維持。③バナーデザインの変更は協議継続。④ロータリーソングの周知促進。⑤クリスマス夜間例会は12月21日(水)、家族例会として実施。

□米山記念奨学会特別寄付のお願い

米山記念奨学委員会

米坂みよ古委員長

寺西英宏(米山担当) 副委員長

10月は米山月間です。今年度の目標は普通寄付と特別寄付を合わせてお1人2万円以上です。是非ご協力をお願いします。

私が会長の時、ベトナムの米山奨学生チンさんにこう言われました。「今まで日本で留学生として生活するためにアルバイトをしていたが、奨学金のおかげで勉強に専念できるようになった。ロータリーの皆様には感謝しています」。この言葉が非常に印象に残っています。当クラブはこれまで17名の奨学生を受入れてきました。彼らは母国と日本の架け橋となり、世界平和に貢献してくれと思います。

今年度は神野重行さんが公益財団法人ロータリー米山記念奨学会の常務理事をされていますので、是非早期に目標を達成したいと思っております。なお、寄付は専用サイトから申込みます。ご請求書をご希望の方は個人または法人で発行できます。

今後、米山担当副委員長から皆さんにお願いにいくと思いますので宜しくお願いします。

□10月号「ロータリーの友」「ガバナー月信」の紹介 クラブ情報委員会

石川正裕委員

「ロータリーの友」10月号の横組みは、米山月間&ロータリー学友参加推進週間の特集です。アフリカ・マリ出身の元米山奨学生で、京都精華大学の学長をされていた佐古ウスビさんの特別インタビュー「私は空気を読みません」があります。日本人は空気を言い訳にしている、今後グローバル化が進むと非常に危険だ、と提言されています。

縦組みの冒頭特集は、「つづく(株)」井領社長の記念講演「デジタル時代の企業改革が会社と地域を変

える」です。デジタル化がうまくいかない会社は大体一緒に、ITを万能視しすぎていて、働く人の心や働き方が変革されていない、と言われていました。

私がしている広告の仕事は2019年、デジタルメディアの広告費がそれまで圧倒的に強かったテレビを抜きました。今回の「ロータリーの友」の特集は、グローバル化とデジタル化という日本が直面している変革の話題として大変興味深い記事でした。

また、「ガバナー月信」は、名駅RCのホームページから2760地区のページに入れば見られます。10月号はガバナーが「地域社会に寄り添うロータリークラブへ」を寄稿されています。米山月間についても色々な方が寄稿されています。是非ご一読下さい。

記念日祝福

上田和志親睦活動・家族委員

◇バースデーソング

寺島洋治ソングリーダー

◇記念品の贈呈

萱垣 建会長

□会員誕生日おめでとう

久田勘鷗さん(10.1) 長谷川徹さん(10.8)
柴 芳郎さん(10.12) 安藤 慎さん(10.20)



□配偶者誕生日おめでとう

上田和志さん(10.2) 山本裕三さん(10.8)
伊藤清志さん(10.13) 笹谷俊道さん(10.15)
齋藤孝一さん(10.20) 久田勘鷗さん(10.30)

□結婚記念日おめでとう

寺島洋治さん(10.4) 中村 修さん(10.6)
笹谷俊道さん(10.8) 大橋誠之さん(10.11)
長澤正志さん(10.18) 佐藤 修さん(10.19)
加藤定伸さん(10.21) 堀田豊彦さん(10.24)
寺西英宏さん(10.25) 大川 宏さん(10.28)
石黒 隆さん(10.29)

ニコボックス

森畑 明出席・ニコボックス委員長

- 昨日の寺西さんのゴルフ、楽しかったです。同じ組の種瀬さん、長澤さん、近藤かえでさん、お世話になりました。(笹谷俊道さん)
- コロナ感染、減少してきました。健康に感謝。(向角國男さん)
- もう10月ですね。先輩諸氏へ……季節の変わり目は体調を崩しやすいのでどうぞご自愛下さい。萱垣会長年度も3ヶ月が経過しました。出鱈目幹事を何とかやれてるって感じですが、皆様のご指導・ご協力に感謝申し上げます。(宮下一成さん)
- 昨日、寺西さん主催のゴルフコンペで優勝しました。本人が一番驚いています。いい記念になりました。ありがとうございます。(種瀬徹也さん)
- 今月55回目の結婚記念日を迎えます。今後70回に向けて健康管理をし、楽しい生活に心がけます。ゴルフ、飲み会にご協力願います。(寺西英宏さん)
- 米山月間です。皆さんのお支えに感謝しています。(神野重行さん)
- 健康に感謝して。(安藤 慎さん、上田和志さん、柴 芳郎さん、長谷川徹さん、寺島洋治さん、中村 修さん、大川 宏さん、大橋誠之さん、堀田豊彦さん、石黒 隆さん、古田昇平さん、岩切道郎さん、林 裕二さん、田中敏晶さん、川田武司さん、森畑 明さん)
- その他、本人誕生日の早川敏江さん、配偶者誕生日の山本裕三さん、結婚記念日の長澤正志さん、佐藤 修さん、加藤定伸さんよりご芳志を頂きました。
- 今月は健康感謝月間です。皆様のご協力をお願いします。